

【広島県消費者物価指数】

1 平成22年9月の動向

- 広島県総合指数(100.3)は前月比は2ヶ月連続で上昇。前年同月比は9か月連続で下落した。
- 生鮮食品を除く総合指数(99.7)は前月比で上昇。前年同月比は9か月連続で下落した。
- 食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合指数(97.2)は前月比で上昇。前年同月比は9か月連続で下落した。

2 総合指数、生鮮食品を除く総合指数、食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合指数

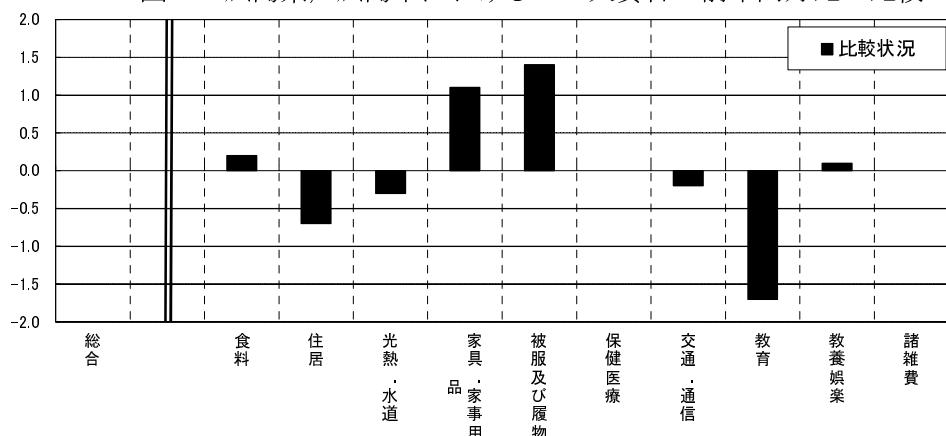
	指 数	前月比 (%)	前年同月比 (%)
総 合 指 数	100.3	0.4	▲0.9
生鮮食品を除く総合指数	99.7	0.2	▲1.4
食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合指数	97.2	0.2	▲1.9

3 広島県と広島市における指数(前年同月比)の比較状況

広島県、広島市における10大費目の前年同月比の比較表

	総合	食料	住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	諸雑費
前年同月比 【広島県】 (%)	▲ 0.9	0.7	▲ 1.2	2.1	▲ 5.3	▲ 1.0	▲ 0.1	▲ 0.3	▲ 13.5	▲ 1.7	▲ 0.3
【広島市】 (%)	▲ 0.9	0.5	▲ 0.5	2.4	▲ 6.4	▲ 2.4	▲ 0.1	▲ 0.1	▲ 11.8	▲ 1.8	▲ 0.3
比較状況 (県-市) (ポイント)	0.0	0.2	▲ 0.7	▲ 0.3	1.1	1.4	0.0	▲ 0.2	▲ 1.7	0.1	0.0

図3 広島県、広島市における10大費目の前年同月比の比較



前年同月比に対する乖離が最も大きかった10大費目

被服及び履物(前年同月比差: 1.4 ポイント)

教育(前年同月比差: ▲1.7 ポイント)

10大費目で、乖離が大きかった中分類項目

和服(前年同月比差: 4.6 ポイント等)

授業料等(前年同月比差: ▲2.8 ポイント等)

前年同月比が一致した10大費目: 総合、保健医療、諸雑費